

令和元年度 第3回郡上市地域公共交通会議(会議要録)

○会議名称 令和元年度第3回郡上市地域公共交通会議

○開催日時 令和2年1月16日(木)午後1時30分～午後4時00分

○開催場所 郡上市役所 4階 大会議室

○事業評価

郡上市地域公共交通網形成計画の事業評価について

○協議事項

議題第1号 令和元年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について

議題第2号 郡上市自主運行バス「神路線」の運行ルートの変更について

議題第3号 郡上八幡インター線デマンドタクシー事業の本格運行について

議題第4号 郡上八幡白鳥線、郡上八幡万場線(白鳥交通)の運賃改定及びダイヤ変更について

○報告事項

報告第1号 美並巡回バスの運行について

○出席委員 青木副市長(会長代理)、尾藤安正、平岩憲政、林 直樹、田中秀昭、大西春子、畑中知昭、出井建雄、古川浩二、西脇洋恵、佐野みゆき、渡邊 晋、廣中健太、鈴木隆史、石田 裕、林 真弘、中村賢二、伊豆原浩二、佐々木綱行、池田喜八郎、古川昭文、栗山徹子(代理)、田原達也(代理)
計23名

○欠席委員 林 克憲、野崎貴規 2名

○出席者 (事務局：市長公室企画課)

室長 日置美晴、企画課長 河合保隆、交通対策担当係長 井上裕章、主任主査 酒井義文

1. 開 会 (司会進行：企画課長)

2. あいさつ

・会長代理 青木副市長

*議長(会長代理：副市長) 議事進行

3. 郡上市地域公共交通網形成計画の事業評価について

○幹事会代表として畑中委員より全体評価について報告

委員 幹事会において、事業の進捗評価及び2年目時点での目標値の達成評価を行った結果、事業については概ね計画通り進捗していることを確認することができた。しかし、目標値の評価では、「一人当たりの運行経費」において、目標値1,100円を超える結果となったため、次年度以降、計画事業を効果的に進めていただき、改善されていくことを期待する。また、今年度より事業評価の方法を見直し、事業については進捗状況を評価していく方式としたが、取り組んだ事業の効果が目標値にしっかり反映されるのかが課題であり、効果を出せるよう事業をよく検討して実施していただきたい。全体を通して、2022年度までに計画の目標を達成してくためには、地域と根気強く協議を重ね、計画事業を実施していく必要がある、今年度に結果が出なかった事業については更に努力をお願いしたい。

今は交通空白地の解消や運行経費を抑えるなど目先のことの解消をしているが、5年先、7年先には根本的な交通行政事業の見直しが必要になると思う。

* 質疑応答
(質疑なし)

4. 協議事項

議題第1号 令和元年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について
事務局より説明…資料2

* 質疑応答

委員 美並の送迎バスについて、送迎は無料なのか、ドア to ドアなのか教えていただきたい。

事務局 平成28年度から福祉部局で高齢者の健康づくりの取組みを始めている。サービスについては段階があり、自力で来られる方の自主運動教室と、自力では難しい方のミニデイサービスがあり、ミニデイサービスは自宅まで迎えに行き、料金は無料となっている。

議長 他に意見が無ければ原案の通り承認してよろしいか。

全委員 異議なし

議題第2号 郡上市自主運行バス「神路線」の運行ルートの変更について
事務局より説明…資料3

* 質疑応答

委員 自治会からの要望は、何人位の人からあったのか。

事務局 対象地区の自治会長が全13世帯にアンケートを取り、3世帯からの要望があった。市としても計画上、交通空白地の対象箇所として位置付けており、解消を図る目的で運行ルートの変更を進めた。

委員 ルート変更し走らせたなら利用者が少ない事もあるので、利用について自治会への働きかけを行っていただきたい。

事務局 利用促進について自治会への働きかけを行います。

委員 これからの地域公共交通のあり方として、住民が利用したい、利用するから運行する形にしていけないと計画と実情が乖離していく。

委員 大和地域の福田地区は、以前運行ルートを変更し住宅地を通るルートとしたが、利用者がいない状況であるため、数年後には評価し見直しをしていただきたい。

委員 福田地区について、郡上ベッドより南側の住宅地での利用者がいないため、2～3年運行し利用者がいない状況であれば見直しをしていただきたい。また、利用促進のための周知をしていただきたい。

議長 自主運行バスのルート等周知と運行ルート変更後の評価、確認をされたい。
他に意見が無ければ原案の通り承認してよろしいか。

全委員 異議なし

議題第3号 郡上八幡インター線デマンドタクシー事業の本格運行について

事務局より説明…資料4

*質疑応答

委員 デマンドタクシーの運行について、全ての高速バスに接続しているのか。

事務局 全ての高速バスの便に接続している。

委員 デマンドタクシーの予約情報について、どのように周知しているのか。

事務局 高速バス利用後の2次交通のため、高速バスとデマンドタクシーの双方のホームページ等で予約方法等情報の周知を行っている。

委員 デマンドタクシーの予約締切時間が到着の1時間30分前までだと、高速バスに乗ってから予約が出来ないため、もう少し到着時間近くまで予約出来ると良いのではないか。

委員 タクシー乗務員の配車手配上、到着直前までの予約だと厳しいが、到着後連絡が入る場合は対応している。

議長 他に意見が無ければ原案の通り承認してよろしいか。

全委員 了承

議題第4号 郡上八幡白鳥線、郡上八幡万場線（白鳥交通）の運賃改定及びダイヤ変更について

事務局及び運行事業者(株)白鳥交通より説明…資料5-1, 2, 3

議長 郡上八幡白鳥線・郡上八幡万場線の運賃改定については、現在料金については協議中であるため、運賃改定の考え方についてご承認いただきたい。(資料5-2)

*質疑応答

委員 4月1日の運賃改定であれば、2月末までに運賃額について書面等によりお諮りいただければ良いので、本日の会議では運賃改定の考え方のみ整理すれば良い。

委員 運行事業者は、地元のために国等補助金を入れても赤字で運行しており、抜本的な公共交通の運行を考えなければならない。

委員 国、県の補助金が目減りするなか、補助金に依存する公共交通のあり方を考えて行く必要があるのではないのか。

事務局 現在は国、県の補助金が確実に受けられるような見直しとなっており、事業者としては保有車両の見直しによる減車等による経営改善をしており、毎年最善の方法での見直しを行い経営改善を目指していく。

議長 資料5-2 運賃改正の考え方について、了としてよろしいか。

全委員 異議なし

議長 資料5-3 バス停位置変更及びダイヤ変更について原案の通り承認してよろしいか。

全委員 異議なし

5. 報告事項

報告第1号 美並巡回バスの運行について

* 質疑応答

(質疑なし)

6. 情報交換

委員 年末に地域公共交通活性化再生法の、見直しに向けての中間取りまとめが公表され、交通に対する新しい概念 MaaS により、デマンド、自家用有償運送の情報等繋ぐ仕組みが動きつつあり、今年の終わり頃には最終的な方向性が見えてくる。そのような流れにあるなかで、今後の地域公共交通をどうして行くのか考えなければならない。

7. 閉 会

- ・ 副会長